

「第 29 回介護福祉士国家試験(午前)」の問題文および解答例

＜2017 年 1 月 29 日(日) 実施＞

(問題文:2017 年 1 月 30 日掲載)

(解答例:2017 年 2 月 1 日掲載)

区分	問題文 (第 29 回介護福祉士:午前)	やまだ塾の 解答例
＜領域： 人間と社会＞ 人間の尊 厳と自立	問題 1 A さん(78 歳, 女性)は介護老人福祉施設で生活している。脳血管障害 (cerebrovascular disorder)による左片麻痺で、杖を使って歩行し、自力で移動し ていた。A さんは、廊下や食堂でいつも職員や他の利用者に声をかけ、誰にでも気 遣う人だった。ある日、食堂のいすに足が触れて転倒して、捻挫の痛みで歩くこと ができなくなり、車いすでの移動になった。捻挫は 1 週間ほどで完治したが、A さ んは歩くことを拒み、現在でも車いすでの移動を続けている。A さんは徐々に口数 も少なくなり、「歩くことが不安だ。周りに迷惑をかけてしまう」と言い、何に対し ても消極的な様子がみられた。 A さんに対する介護福祉職の関わりとして、最も適切なものを 1 つ選びなさい。 1 A さんは口数が少ない様子なので、できるだけ話しかけないように心がける。 2 A さんの自立を考えて、再び歩くことができるように何度も声をかける。 3 仲の良い利用者に、頑張って歩くように励ましてもらう。 4 A さんの担当の介護福祉職に、再び歩くように説得してもらう。 5 食堂のテーブルやいすの配置を見直して、一緒に歩いてみようとする。	⑤
	問題 2 障害児・者に対して、ノーマライゼーション(normalization)の理念を実 現するための方策として、最も適切なものを 1 つ選びなさい。 1 障害の原因となる疾病の完治を目指して治療すること 2 障害種別ごとに、同じ職業に就くことができるように訓練すること 3 障害児と障害者が一緒に施設で暮らすこと 4 普通の生活環境に近づけること 5 障害者の経済的水準を一定にすること	④

人間関係 とコミュニ ケーショ ン	問題 3 自己開示に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 相手に自分のことを良く思ってもらうために行う。 2 初対面の人には、できるだけ多くの情報を開示しながら行う。 3 相手の情報を強制的に引き出すために行う。 4 良好な人間関係を築くために行う。 5 ジョハリの窓(Johari Window)の「開放された部分」(open area)を狭くするために行う。	④
	問題 4 Bさん(60歳、男性)は、先天的に耳が聞こえないろう者である。ろう学校入学以後、同じ障害のある仲間とのコミュニケーションが心の支えになってきた。数年前に緑内障(glaucoma)を発症して視覚障害が残り、両眼とも外界の明暗が分かる程度の視力となった。 Bさんと円滑なコミュニケーションをとるとき的手段として、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 触手話 2 筆談 3 点字 4 透明文字盤 5 携帯用会話補助装置	①
社会の理 解	問題 5 健康長寿社会に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 WHO(世界保健機関)は、健康とは病気や障害がないことであると定義している。 2 健康寿命を延ばすために、ロコモティブシンドローム(運動器症候群)対策が重要である。 3 2010年(平成22年)時点の日本における平均寿命と健康寿命の差は、男性が約5年、女性が約8年である。 4 2014年(平成26年)時点の日本におけるがん(cancer)の部位別にみた死亡者数は、男女ともに胃がん(gastric cancer)が最も多い。 5 「健康日本21(第2次)」における飲酒に関する目標には、未成年者の飲酒防止は含まれていない。 (注)「健康日本21(第2次)」とは、「21世紀における第2次国民健康づくり運動」のことである。	②

	問題 6 Cさん(30歳, 女性)は介護老人福祉施設で常勤職員として働いている。 出産を来月に控えて、産前6週間・産後8週間の予定で産休を取ることにした。 産休中のCさんの所得の喪失または減少を補填するために、医療保険制度から支給されるものとして、適切なものを1つ選びなさい。 1 出産育児一時金 2 休業補償給付 3 傷病手当金 4 育児休業給付 5 出産手当金	⑤
	問題 7 日本の社会保険制度に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。 1 加入は、個人が選択できる。 2 保険料だけで運営され、公費負担は行われない。 3 医療保険、年金保険、雇用保険、労災保険、介護保険の5つである。 4 給付の形態は、現金給付に限られる。 5 保険料は、加入者個人のリスクに見合った額になる。	③
	問題 8 社会保障給付費に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。 1 サービス関連の給付費を除いて、1年間に給付される現金の総額である。 2 2000年度(平成12年度)以降の給付費に占める介護対策の割合は増加傾向にある。 3 2013年度(平成25年度)の給付費の総額は約50兆円である。 4 2013年度(平成25年度)の給付費を制度別にみると、社会保険が約7割を占めている。 5 2013年度(平成25年度)の「年金」「医療」「福祉その他」の部門別割合は約5対4対1である。	②
	問題 9 介護保険制度における訪問介護(ホームヘルプサービス)のサービスに含まれるものとして、適切なものを1つ選びなさい。 1 理美容サービス 2 通帳と印鑑の預かり 3 生活等に関する相談・助言 4 庭の草むしり 5 訪問日以外の安否確認	③

	問題 10 介護保険制度における保険者の役割として、正しいものを1つ選びなさい。 1 居宅サービス事業者の指定 2 保険給付に関する事務 3 要介護認定の基準の設定 4 介護保険審査会の設置 5 介護支援専門員(ケアマネジャー)の登録	②
	問題 11 指定介護老人福祉施設に配置が義務づけられている専門職として、正しいものを1つ選びなさい。 1 介護支援専門員(ケアマネジャー) 2 主任介護支援専門員 3 訪問介護員(ホームヘルパー) 4 サービス提供責任者 5 福祉用具専門相談員	①
	問題 12 「障害者差別解消法」に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。 1 就労における具体的な差別を直接明示している。 2 個人による差別行為への罰則規定がある。 3 行政機関等と事業者に対して、不当な差別的取扱いを禁止している。 4 市町村は、障害者差別解消支援地域協議会を設置しなければならない。 5 障害者の差別に関する相談窓口として、相談支援事業所が指定されている。 (注) 「障害者差別解消法」とは、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」のことである。	③

	問題 13 Dさん(45歳, 男性)は脊髄損傷(spinal cord injury)による肢体不自由で、身体障害者手帳3級を所持している。同居家族の高齢化もあり、「障害者総合支援法」に基づくサービスを利用するために認定調査を受けたところ、障害支援区分3と判定された。 Dさんが利用できるサービスとして、正しいものを1つ選びなさい。 1 療養介護 2 重度訪問介護 3 重度障害者等包括支援 4 短期入所 5 行動援護 (注) 「障害者総合支援法」とは、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」のことである。	④
	問題 14 「障害者総合支援法」の規定により、地方公共団体が設置する協議会の機能として、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 障害福祉計画の策定 2 相談支援事業所に対する評価 3 障害福祉サービス利用者の個別支援計画の策定 4 障害者からの苦情の解決 5 障害者等への支援体制に関する課題についての情報共有 (注) 「障害者総合支援法」とは、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」のことである。	⑤
	問題 15 Eさん(88歳, 女性)は、一人暮らしで親族はいない。収入は年金と所有するアパートの家賃である。介護保険の訪問介護(ホームヘルプサービス)を利用している。最近、認知症(dementia)が進んで、家賃の管理ができなくなった。 家賃の管理に関する訪問介護事業所の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 アパートの管理を不動産屋に委託するように、Eさんに助言する。 2 日常生活自立支援事業の活用を、Eさんに助言する。 3 訪問介護事業所が家賃の集金等を行う。 4 成年後見制度の活用を、担当の介護支援専門員(ケアマネジャー)に提案する。 5 隣の人に見守りを依頼する。	④

	問題 16 生活困窮者自立支援法に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。 1 生活困窮者に対する自立支援策を強化して、その自立促進を図ることを目的としている。 2 必須事業として、就労準備支援事業がある。 3 任意事業として、自立相談支援事業がある。 4 住宅を確保する必要があると認められた場合には、生活保護法の住宅扶助が優先される。 5 どのような事業でも、NPO法人等へ委託することはできない。	①
<領域: 介護> 介護の基本	問題 17 「福祉関係三審議会合同企画分科会」が提出した「今後の社会福祉のあり方について(意見具申)」(1989年(平成元年)3月)の内容で、介護保険法の理念・仕組み等につながる事項として、適切なものを1つ選びなさい。 1 社会福祉事業に対する規制強化 2 市町村の役割重視 3 施設福祉サービスの法定化 4 就労支援策の創設 5 福祉文化の創造 (注) 「福祉関係三審議会合同企画分科会」の三審議会とは、中央社会福祉審議会、身体障害者福祉審議会、中央児童福祉審議会のことである。	②
	問題 18 「高齢者虐待調査結果」に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。 1 被虐待高齢者と虐待を行った養護者(虐待者)との同居・別居の状況は、「虐待者とのみ同居」が最も多い。 2 被虐待高齢者からみた虐待を行った養護者(虐待者)の続柄は、「夫」が最も多い。 3 被虐待高齢者と虐待を行った養護者(虐待者)の家族形態は、「子夫婦と同居」が最も多い。 4 養介護施設従事者等による虐待についての相談・通報者は、「家族・親族」が最も多い。 5 養介護施設従事者等による虐待の事実が認められた施設・事業所の種別は、「有料老人ホーム」が最も多い。 (注) 「高齢者虐待調査結果」とは、「2014年度(平成26年度)高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律に基づく対応状況等に関する調査結果」(厚生労働省)のことである。	①

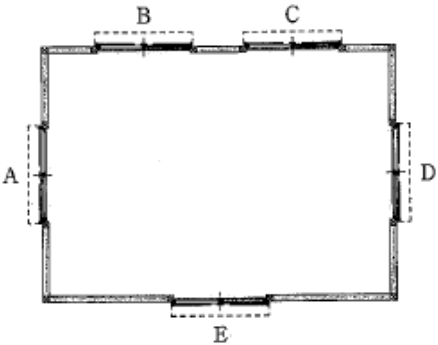
	問題 19 利用者の生活の質(QOL)を高めるための介護福祉職のあり方として、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 ADL (Activities of Daily Living: 日常生活動作)の維持・向上を最優先にする。 2 どの利用者に対しても同じ方法で介護する。 3 利用者の精神的側面は考慮しなくてもよい。 4 終末期の介護では、利用者の私物は早めに処分する。 5 利用者のニーズや生活環境を総合的にみて、介護の方針を検討する。	⑤
	問題 20 Fさん(80歳、男性)は、パーキンソン病(Parkinson disease)である。不安定ではあるが、歩行ができる。振戦があり、長い時間座位を保つことが難しい。 Fさんに対する介護福祉職のリスクマネジメントとして、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 歩行を始めるときは、リズムをとれるように一声かける。 2 移動はいつも車いすを使い、ベルトで体を固定する。 3 お茶は湯飲みにたっぷり注いで出す。 4 浴槽につかっている間は、浴室から離れる。 5 いすから立ち上がるときは、顎を前に出して、体幹を伸展させる。	①
	問題 21 リハビリテーションに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 障害が固定してから開始する訓練のことである。 2 福祉用具を使用せずに、身体的自立を目指すことである。 3 リハビリテーションには、名誉の回復の意味がある。 4 レクリエーションとリハビリテーションは、対極の概念である。 5 施設サービスに限定されている。	③
	問題 22 災害時、避難所での高齢者への介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 疲労防止のために、日中も臥床して過ごすように勧める。 2 避難所内の調和を乱さないように、「個」よりも「全体」に配慮する。 3 杖で歩行している人も、避難所内では車いすを使ってもらおう。 4 トイレの数が確保できないので、水分を控えるように助言する。 5 深部静脈血栓症(deep vein thrombosis)(いわゆるエコノミークラス症候群)の予防のために、運動をすることを勧める。	⑤

	問題 23 ユニット型指定地域密着型介護老人福祉施設に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 家族や友人などが、気軽に宿泊できるように配慮する。 2 昼間は、2ユニットごとに常勤1名の介護職員を配置する。 3 食事は、施設が決めた時間内に食べ終わるように介護する。 4 利用者数は、災害などの事情があっても、定員数以内とする。 5 多様な娯楽設備を備えて、外出しなくても施設内で生活を完結できるようにする。	①
	問題 24 指定認知症対応型通所介護のサービスに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 利用者は、65歳以上で認知症(dementia)のあるものに限られる。 2 家族が送迎を行うことが原則である。 3 認知症対応型通所介護計画は、精神科医が作成する。 4 利用者は、原則として事業所のある市町村の住民である。 5 サービス提供時間は、8時間を上限とする。	④
	問題 25 「身体拘束ゼロへの手引き」(2001年(平成13年)厚生労働省)の身体拘束の内容に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。 1 自分で降りられないように、ベッドの四方を柵で囲むことは、禁止行為とされている。 2 切迫性と非代替性と永続性の3つの要件を満たせば、身体拘束は認められる。 3 本人の同意なく、やむを得ずおむつを着用させることは、禁止行為とされている。 4 事前に利用者や家族に説明があれば、実際に身体拘束を行うときの説明手続きは省略できる。 5 やむを得ず身体拘束をした場合は、そのたびに保険者に報告する義務がある。	①
	問題 26 介護福祉職の腰痛予防に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 介護中の姿勢は中腰を基本とする。 2 1年ごとに定期健診を受ける。 3 勤務時間内は、全員が一律にコルセットを着用する。 4 静的ストレッチングが効果的である。 5 移乗や移動の支援は、利用者を抱えて行う。	④

コミュニケーション技術	問題 27 コミュニケーション技術の基本に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 言葉だけではなく、表情やしぐさにも注意しながら聞く。 2 理解できない話には、反応をせずに沈黙する。 3 利用者の発言が正しいかどうかを、評価しながら聞く。 4 介護福祉職が多く発言する方が、良い関係が構築できる。 5 利用者と家族の意見が異なるときは、家族の意見を優先する。	①
	問題 28 Gさん(38歳、女性)は、筋萎縮性側索硬化症(amyotrophic lateral sclerosis: ALS)で、居宅介護を利用して、排泄と入浴の支援を受けながら、日中は車いすで過ごしている。同居の母親も要介護4で、訪問介護(ホームヘルプサービス)と通所介護(デイサービス)を利用しており、定年退職した父親が家事と二人の介護をしている。 ある日、H介護福祉職の前でGさんが、「最近、父親が体調不良でつらそうで…」 「私が一人暮らしをした方が父も楽になるんだけど、だめだと言うし…」と言った。 Gさんに共感を示すH介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 父親の気持ちを想像してみるように助言する。 2 Gさんの話に応えながら、気持ちを確認する。 3 障害者の一人暮らしに関する情報を提供する。 4 これからの生活について、自己決定を促す。 5 前向きな話題を出して、Gさんの気持ちを切り替えてもらう。	②
	問題 29 重度の失語症(aphasia)のある人とのコミュニケーションの方法として、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 五十音表を見せて、指でさしてもらう。 2 口を大きく開けて、声を出すように促す。 3 重度障害者用意思伝達装置を使う。 4 単語をひらがなで書いてもらう。 5 いくつかの絵の中から選んで、指でさしてもらう。	⑤

	問題 30 中程度の老人性難聴(presbycusis)のある人とのコミュニケーションに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 補聴器には短期間で慣れると説明する。 2 認知症(dementia)がある場合は、補聴器の使用を避ける。 3 話し手の口元に注目するように促す。 4 耳元で、できるだけ大きな声で話す。 5 後ろから近づいて、静かに話しかける。	③
	問題 31 介護記録をもとにまとめた事例を、地域での多職種による事例検討会で報告する場合の個人情報の取扱いとして、適切なものを1つ選びなさい。 1 家族情報は匿名化しない。 2 利用者の音声や映像は同意なしに使用できる。 3 利用者の氏名や住所は匿名化する。 4 介護記録のデータは匿名化せずに、電子メールで送受信する。 5 介護記録のデータを保存するときは、誰でも修正ができるようにパスワードは使用しない。	③
	問題 32 ヒヤリ・ハット報告書に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 口頭で報告したことは、報告書に記載しなくてもよい。 2 報告者の責任を追及することを目的とする。 3 介護事故の状況を報告する。 4 管理者以外の職員の目にふれないように保管する。 5 事故報告書とは分けて記載する。	⑤
	次の事例を読んで、問題 33、問題 34 について答えなさい。 〔事 例〕 J さん(78 歳、女性)は、軽度の認知症(dementia)がある。K 訪問介護員(ホームヘルパー)が訪問した時、J さんは、K 訪問介護員(ホームヘルパー)が前日に準備した夕食を食べていなかった。 J さんは、不安そうな表情で昨日から食卓にある料理を指さして、「これは私が食べていいの?」「これは誰のもの?」と、K 訪問介護員(ホームヘルパー)に尋ねてきた。冷蔵庫の中のお茶を飲んでいただけで、他には何も食べていない様子だった。	

	問題 33 食卓にある料理はJさんのものと説明した後、Jさんに対するK訪問介護員(ホームヘルパー)の声かけとして、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 「なぜ食べなかったのですか」 2 「食べなければだめですよ」 3 「無理してでも食べてください」 4 「一緒に作って食べましょう」 5 「1日に3食は食べましょう」	④
	問題 34 Jさんについてのケアカンファレンス(care conference)に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 K訪問介護員(ホームヘルパー)はJさんに対する自分の感想を発言した。 2 K訪問介護員(ホームヘルパー)は支援状況を報告して、参加者に意見を求めた。 3 施設入所の時期について話し合った。 4 支援する関係者が全員参加したので、議事録は作成しなかった。 5 途中退席した参加者には、口頭で結果を伝えた。	②
生活支援 技術	問題 35 自立支援の説明として、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 対象者は、介護保険の要介護3以上の人に限られること 2 対象者は、意思表示のできる人に限られること 3 ADL(Activities of Daily Living:日常生活動作)を回復すること 4 経済的自立を目指すこと 5 自己選択・自己決定を支援すること	⑤
	問題 36 屋内での転倒を防ぐための安全対策として、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 夜間目覚めたときにつける照明は、光源が直接見えるようにする。 2 コード類は動線上に^は這わせる。 3 玄関マットやバスマットは滑り止めのついたものを使う。 4 本人の室内の移動を減らす。 5 履物はスリッパにする。	③

	問題 37 かたまり 片麻痺で立位歩行が可能な人が、洋式便器から立ち上がる時に利用する手すりとして、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 便器の先端から20～30 cm 後方の、健側がわの壁に設置された縦手すり 2 便器の先端から20～30 cm 前方の、健側がわの壁に設置された縦手すり 3 便器の先端から20～30 cm 後方の、患側がわの壁に設置された縦手すり 4 便器の先端から20～30 cm 前方の、患側がわの壁に設置された縦手すり 5 便器周囲に設置された肘かけ状の簡易手すり	②
	問題 38 図は、扉を閉めた部屋の窓の位置を表している。 効果的な換気を行うために開ける窓として、最も適切なものを1つ選びなさい。 (注) 窓の大きさや高さはすべて同じものである。天井の高さは同じである。家具は何もない。周囲に建物は無い。  1 Aだけ開ける。 2 BとCを開ける。 3 Eだけ開ける。 4 AとDを開ける。 5 AとEを開ける。	④
	問題 39 介護福祉職が行う爪切りに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 爪は十分に乾燥させてから切る。 2 周囲の皮膚に腫れや傷がある場合は、少しずつ切る。 3 手の爪は、手首を持って動かないようにして切る。 4 爪の先端の白い部分を1 mm ぐらい残して切る。 5 爪やすりは、中央から端に向かってかける。	④

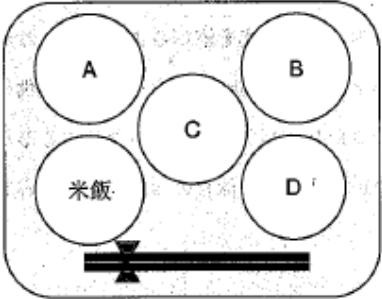
	問題 40 義歯の取扱いに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 上顎用の総義歯は、義歯の後方を下げるようにしてはずす。 2 水を入れた専用のボールの中でブラッシングする。 3 ブラッシングするときは、柔らかめの歯ブラシを用いる。 4 保管容器に、義歯の半分がつかう程度の水を入れて保管する。 5 総義歯を装着するときは、回転させずにまっすぐ口腔内に入れる。	①
	問題 41 Lさん(86歳、女性)は、アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)があり、通所介護(デイサービス)に通っている。最近、季節外れの服を着ていることが多くなった。夏のある日、通所介護(デイサービス)の介護福祉職が迎えに行くと、厚手の上着を着て汗をかきながら玄関で待っていた。 介護福祉職のLさんへの対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 「車を待たせているので早く着替えましょう」と、着替えを促す。 2 鏡を見せて、間違いを指摘する。 3 「今は夏ですよ」と、季節を伝える。 4 服装にはふれず、そのまま本人の行動を尊重する。 5 「汗をかいていますね。上着を脱ぎませんか」と、働きかける。	⑤
	問題 42 実行機能障害のある利用者への更衣の介護として、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 季節に合う衣類を介護福祉職が選ぶ。 2 利用者の好みよりも機能性を重視する。 3 必要な衣類をまとめて渡す。 4 隣で、洋服を着る動作を示す。 5 着る順番を紙に書いて渡す。	④
	問題 43 頸髄損傷(cervical cord injury)(第6頸髄節まで機能残存)の利用者が自分で更衣できるようにするための介護福祉職の助言として、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 かぶりの衣類より、前あきの衣類を勧める。 2 ズボンの更衣は座位で行うように勧める。 3 ファスナーはボタンに変えるように勧める。 4 靴下にループをつけるように勧める。 5 上衣の着脱は仰臥位で行うように勧める。	④

	問題 44 Mさん(89歳, 女性)は, 加齢に伴う両下肢の筋力低下がある。立位保持ができなくて, 日中ベッドで臥床して過ごすことが多い。ベッドから車いすへの移乗は一部介助が必要であるが, 車いすは自分で操作できる。 Mさんの上肢を活用した移乗介護に使用する福祉用具として, 最も適切なものを1つ選びなさい。 1 スライディングボード 2 スライディングシート(マット) 3 回転移動盤 4 介助型車いす 5 移動用リフト	①
	問題 45 右片麻痺の利用者を仰臥位から左側臥位にする場合の体位変換の方法として, 最も適切なものを1つ選びなさい。 1 左側へ水平に移動する。 2 両上肢は体幹に沿わせて置く。 3 両下肢は伸ばす。 4 枕を左側に寄せる。 5 肩と膝を同時に倒す。	④
	問題 46 ロフストランドクラッチ(Lofstrand crutch)の握りの高さを決める身体部位の位置として, 正しいものを1つ選びなさい。 1 臍部 2 腋窩部 3 大転子部 4 肘関節部 5 腸骨部	③
	問題 47 左片麻痺で杖を使用している利用者の階段昇降時の介護として, 正しいものを1つ選びなさい。 1 上がるときは, 患側の足から出すように促す。 2 上がるときは, 利用者の左後方に立つ。 3 健側の上肢を支える。 4 下りるときは, 健側の足から出すように促す。 5 下りるときは, 利用者の右後方に立つ。	②

	問題 48 要介護度が高く、日中もベッド上で過ごしている利用者の廃用症候群(disuse syndrome)の予防として、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 安静を保ち臥位^{が い}で過ごしてもらう。 2 4時間ごとに体位変換を行う。 3 ADL (Activities of Daily Living: 日常生活動作)は全介助で行う。 4 個別レクリエーションを取り入れる。 5 一人で過ごせる環境をつくる。	④
	問題 49 加齢に伴う身体機能の変化に対応した食事として、適切なものを1つ選びなさい。 1 味覚の低下に対しては、塩分や糖分を多く用いる。 2 消化吸収機能の低下に対しては、炭水化物を中心とした食事を基本とする。 3 唾液分泌の低下に対しては、パンを主食にする。 4 咀嚼力^{そしゃくりょく}の低下に対しては、肉料理を控える。 5 腸の蠕動運動^{ぜんどううんどう}の低下に対しては、乳酸菌を含む食品を積極的に取り入れる。	⑤
	問題 50 生活習慣病(life-style related disease)の予防に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 糖尿病(diabetes mellitus)の予防として、たんぱく質の摂取量を増やす。 2 高血圧症(hypertension)の予防として、カリウム(K)の少ない食品を摂取する。 3 高コレステロール血症(hypercholesterolemia)の予防として、食物繊維を多く含む食品を摂取する。 4 骨粗鬆症^{こつそしょうしょう}(osteoporosis)の予防として、ビタミンK(vitamin K)の少ない食品を摂取する。 5 虚血性心疾患(ischemic heart disease)の予防として、起床後すぐの水分摂取は控える。	③
	問題 51 入浴介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 入浴前の血圧が平常時より高くても、自覚症状がなければ入浴を勧める。 2 プライバシーを保護するために、皮膚の観察はしない。 3 湯温は、介護福祉職が直接肌で触れて確認する。 4 浴槽への出入りにシャワーチェアを用いるときは、浴槽より低い位置に調整する。 5 片麻痺^{かたまひ}の利用者の場合は、麻痺側^{まひそく}から浴槽に入る。	③

	問題 52 Aさんは、寝たきり状態の夫を家で介護している。Aさんは、尿器はいせつかいじよを使って排泄介助を行っている。Aさんの夜間の介護負担を軽くするものとして、最も適切なものを1つ選りなさい。 1 差し込み便器 2 自動排泄処理装置じどうはいせつしりそうち 3 ポータブルトイレ 4 おむつ 5 肘かけ状の簡易手すり	②
	問題 53 腸管出血性大腸菌で下痢が続いている利用者のおむつ交換をするときの留意点として、最も適切なものを1つ選りなさい。 1 汚れたおむつをビニール袋に入れて、袋の口を固く縛る。 2 汚れたシートには、アルコールを噴霧する。 3 手洗いは、洗面器にためた水で行う。 4 殿部の汚れは、トイレットペーパーで拭けばよい。 5 専用の手袋を繰り返し使用する。	①
	問題 54 弛緩性便秘しかんせいべんぴの利用者に提供する食べ物として、最も適切なものを1つ選りなさい。 1 ごぼうの煮物 2 白身魚の煮つけ 3 おかゆ 4 ゆで卵 5 焼き肉	①

	問題 55 Bさん(78歳, 女性)は要支援2で, 一人暮らしである。へんけいせいしつかんせつしょう変形性膝関節症(knee osteoarthritis)が進んで, 歩行に時間がかかるようになった。Bさんは調理が好きで, 時間がかかっても近所の商店街に歩いて出かけて自分で食材を選んで作りたいと考えている。それを知った別居の長男は, Bさんの買物に行く負担を軽くする方法はないかと考えて, 地域包括支援センターに相談した。 Bさんがこれからも買物や調理を継続していくための助言として, 最も適切なものを1つ選びなさい。 1 買物代行サービスの利用を勧める。 2 ネットスーパーの利用を勧める。 3 電動車いすの利用を勧める。 4 シルバーカーの利用を勧める。 5 台所を車いす対応にリフォームすることを勧める。	④
	問題 56 1か月の実収入が12万円の高齢者世帯で, 消費支出が14万円, 非消費支出が2万円の場合, 可処分所得として, 正しいものを1つ選びなさい。 1 8万円 2 10万円 3 12万円 4 14万円 5 16万円	②

	問題 57 和食の基本的な配膳の位置として、正しいものを1つ選びなさい。 (注) 右利きの場合である。  1 A汁物 B副菜 C副菜 D主菜 2 A主菜 B汁物 C副菜 D副菜 3 A主菜 B副菜 C副菜 D汁物 4 A副菜 B副菜 C主菜 D汁物 5 A副菜 B主菜 C副菜 D汁物	⑤
	問題 58 安眠を促す生活習慣に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 就寝直前に入浴する。 2 夜食をとる。 3 就寝前に、軽いストレッチを行う。 4 就寝前に、温かいコーヒーや紅茶を飲む。 5 多量に飲酒する。	③
	問題 59 概日リズム(サーカディアンリズム(circadian rhythm))を回復させるための介護福祉職の関わりとして、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 早朝に、高強度運動を行うように勧める。 2 起床後はカーテンを開けて、日光を浴びるように勧める。 3 夕食に、トリプトファン(tryptophan)を含む食事を提供する。 4 就寝前に、テレビを見たり、パソコンを使ったりすることを勧める。 5 平日の睡眠時間が短いときには、休日の「寝だめ」を勧める。	②

	問題 60 終末期ケアに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 家族の悲嘆に対するケアは、終末期ケアとともに行う。 2 緩和ケアとは、身体的苦痛を取り除くことである。 3 口腔ケアは控える。 4 看取りの場を決めるのは、医師である。 5 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)利用者の終末期ケアは、病院で行う。	①
介護過程	問題 61 介護過程におけるアセスメント(assessment)の目的として、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 より多くの情報の収集 2 介護福祉職の技能の向上 3 生活課題の明確化 4 ICF(International Classification of Functioning, Disability and Health: 国際生活機能分類)の視点による情報の分類 5 1つの場面に焦点を当てた観察	③
	問題 62 介護計画の目標設定に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 アセスメント(assessment)と切り離して考える。 2 利用者と話し合いながらつくる。 3 ケアプランとの整合性は確認しなくてよい。 4 家族が望む生活を長期目標にする。 5 目標を記述するときの主語は介護福祉職にする。	②
	問題 63 Cさんはアルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)で、介護老人福祉施設に入所している。仲の良かったDさんが、1週間前に経済的な理由で別の階の多床室に移動した。Cさんは、寂しそうな表情で廊下を歩き回り、Dさんを探しながら、他の利用者の部屋に入っていく。Dさんも「Cさんに会いたい」と介護福祉職に話している。 Cさんの生活課題として、最も優先すべきものを1つ選びなさい。 1 Dさんの居室移動を理解すること 2 廊下を自由に歩き回れるようになること 3 新しい友人をつくること 4 自分の部屋で落ち着いて過ごせること 5 Dさんとの交友関係を保てること	⑤

	問題 64 介護過程における主観的情報に該当するものとして、正しいものを1つ選びなさい。 1 疾病に関する主治医の意見 2 家族から聞いた利用者の生活歴 3 介護福祉職が感じたこと 4 利用者の発言 5 認知機能検査の得点	④
	問題 65 介護実践のプロセスをSOAP方式で記録する場合、Pに該当するものとして、適切なものを1つ選びなさい。 1 利用者の生活全般のニーズ 2 介護福祉職が判断したこと 3 実施に対する利用者の反応 4 介護福祉職が観察したこと 5 介護福祉職が行う今後の介護計画	⑤
	問題 66 介護計画の修正を行うことを利用者に説明した。利用者の同意が得られた後に、介護福祉職間で共通認識をもつために行うこととして、適切なものを1つ選びなさい。 1 インフォームドコンセント(informed consent) 2 スクリーニング(screening) 3 モニタリング(monitaring) 4 カンファレンス(conference) 5 インテーク(intake)	④

	次の事例を読んで、問題 67、問題 68 について答えなさい。 〔事 例〕 Eさん(67歳、女性、要介護3)は、1年前、くも膜下出血(subarachnoid hemorrhage)で倒れて、左片麻痺、体幹機能の低下が残った。排泄訓練を目的として介護老人保健施設に入所した。 入所時のEさんは、不自由でも、右手でベッド欄をつかんで起き上がることやベッドの端に座ることはできたが、立位保持はできなかった。おむつを着用しているが、「おむつは嫌」と自分の気持ちを訴えていた。医師は着脱と拭く行為には介助が必要だが、車いすから便座に移ることは可能であると判断した。 F介護福祉職はアセスメント(assessment)を行い、本人の思いを考慮して介護計画の短期目標を、「車いすから便座に移り排泄する」と設定して、評価日は1か月後とした。理学療法士と連携して、トイレで移乗のための立位訓練を始めた。	
	問題 67 ICF(International Classification of Functioning, Disability and Health: 国際生活機能分類)に基いて情報を分類する場合、Eさんの「能力」(できる活動)に該当するものとして、適切なものを1つ選びなさい。 1 右手でベッド欄を握る動作 2 ベッド上での座位の保持 3 手すりを使っての立位の保持 4 「おむつは嫌」という気持ちの表出 5 車いすから便座への移乗	⑤
	問題 68 2週間が過ぎた頃、思うような成果が出なくて、Eさんは嫌気がさしてきた。複数の介護福祉職からEさんの訓練拒否が報告されるようになった。F介護福祉職がEさんに理由を尋ねると、「あまり人の世話になりたくない。みんなに迷惑がかかるのでおむつのままでいいわ」と言った。 Eさんのニーズとして、最も適切なものを1つ選びなさい。 1 移乗訓練をやめること 2 トイレで排泄ができること 3 左片麻痺をなくすこと 4 おむつに戻すこと 5 早く家に帰ること	②